

東京大学大学院理学系研究科が Web 会議ソリューション Adobe Acrobat Connect Professional を採用

科学研究に従事する多忙な教授や研究生が、
研究室の高度なグループワークを支える
効率的なコミュニケーションツールとして高く評価

【2007年9月19日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：ギャレット イルグ（Garrett J. Ilg）以下、アドビシステムズ）は、東京大学大学院理学系研究科および同理学部が、いつでも利用可能な自分専用の会議室を提供する Web 会議ソリューション「Adobe® Acrobat® Connect™ Professional」（アドビ アクロバット コネクト プロフェッショナル）を採用し、世界トップレベルの研究成果を追究する同大学の教授陣や研究者が、科学研究活動を支える日々のコミュニケーションツールとして、その高い機能性と操作性を高く評価している、と発表しました。

今日、研究成果をあげるために重要な環境は、研究室室内での活発なコミュニケーションと、研究者個人単位での活動時間やワークスペースの確保であると言われています。東京大学理学系研究科では、2005年に10ギガビットイーサネットと日本最大級の無線LAN環境の整備を完了しています。このインフラを最大限活用しながら導入の費用が低く、簡便な会議システムを模索していました。同研究科では、Acrobat Connect Professional が、研究者が時間や空間に縛られることなくコミュニケーションを進めることができる点や、アクセス端末に特別なソフトウェアのインストールが不要であり Adobe Flash® Player やブラウザだけで Web 会議が可能になる点を高く評価し、導入を決定しました。東京大学では2007年2月の導入以降、理学系の教授500名を含む総計3,000名の研究者が Acrobat Connect Professional を活用しています。同大学では、今回の導入を、全学部における研究支援のためのコミュニケーションツールとしての利活用の布石として位置づけています。

東京大学の情報システムを担当する同大学院理学系研究科 ネットワーク管理室講師の玉造潤史氏は、「私の専門研究はTCPネットワークで、現在、世界最速通信記録を保持する研究グループのメンバーです。Acrobat Connect Professional は、IT分野の科学技術専門家の目から見てもFlashという高度なアプリケーション技術に裏づけされていることで、機能面、品質面で大変満足しています」と述べています。

銀河天文学 / 観測的宇宙論を専門とする東京大学理事（副学長）の岡村 定矩氏は、ハワイ島のすばる望遠鏡の銀河観測プロジェクトを進めるにあたり、現地と東京の研究者同士が Acrobat Connect Professional を使った成功例を踏まえ、次のように述べています。「これまで研究者は経験を積み積むほど業務や任務が多様化し、本来の研究活動に従事するためのコミュニケーションの機会を失いがちでしたが、Acrobat Connect Professional は、時間と場所と選ばずに、インターネットにつながるパソコンさえあれば、研究グループと協業して継続的に高度なプロジェクトを展開していくことが可能となります。Acrobat Connect Professional は、分野を問わず、多様かつ多忙なメンバーで構成される研究グループがオンライン上で集まって、高度な学問プロジェクトを遂行するための強力なコミュニケーションツールであると注目しています」

Adobe Acrobat Connect Professional は、Adobe Acrobat ファミリーの 1 つで、同ファミリーには他に、Acrobat 8 Professional、Acrobat 8 Standard、Acrobat 3D Version 8、Acrobat Connect（現時点では米国のみで提供している ASP タイプのサービス）が含まれます。Acrobat Connect Professional は、カスタマイズ性、拡張性に優れたビジュアルコミュニケーションシステムです。実用的な機能を備えた Acrobat Connect Professional では、使いやすくアクセスが簡単な会議室を通して、最大 2,500 人の参加者とのコミュニケーションおよびコラボレーションをすぐに実現できます。詳しくは、以下をご覧ください。

<http://www.adobe.com/jp/products/acrobatconnectpro/>

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。